

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」もしくは「公共事業コスト構造改革プログラム」
【 施策名：技術開発の推進、新技術の活用】

多柱基礎における腐食対策技術の開発

工事名：大鳴門橋多柱基礎防食工事

概要：多柱基礎外周鋼板の腐食対策

(従来)水中硬化型塗料 (新)ペトロラタム(さび止め)の塗布とチタンの巻き立て

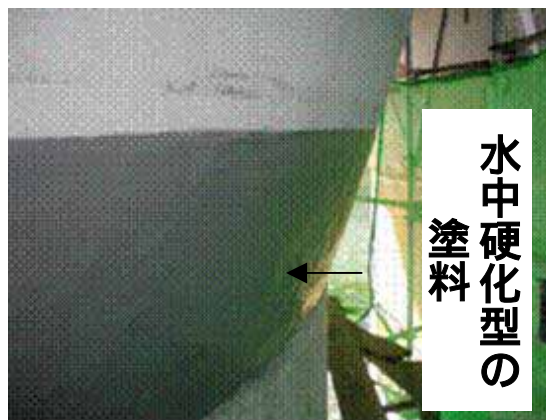
効果

工事コストの縮減 20万円/㎡ 15万円/㎡
防食対策工の耐久性向上(15年 50年)による
将来の維持管理費の縮減

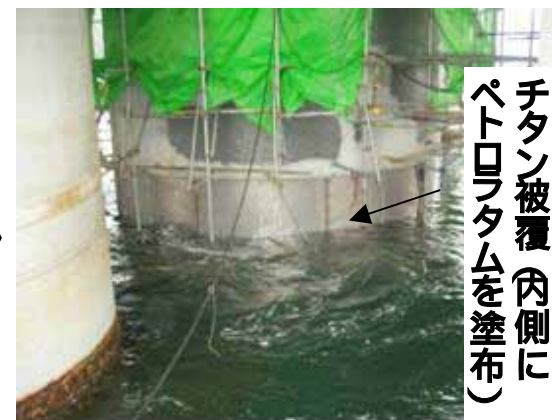
従来の腐食対策には、水中で硬化する塗料が採用されてきた。今回、さび止め剤のペトロラタムの塗布 + 耐久性に優れたチタン金属で被覆する工法を技術開発し、工事コスト縮減と防食対策工の耐久性向上を実現した。



大鳴門橋多柱基礎



従来



新